

TERRAMAP BCP

災害リスクに先手を打つ!

会社概要

会社名	MapMarketing マップマーケティング株式会社	資本金	3,500万円
住所	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-23-12 フォンティスビル 8F	設立	1998年5月
TEL	03-6455-0478	代表者	CEO 新田 正則 COO 鈴木 雄二
FAX	03-6455-0479	従業員	40名 (契約社員含む)
		グループ会社	株式会社 MM ストラテジー 株式会社 Rubah4

本社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-23-12 フォンティスビル 8F
TEL 03-6455-0478 FAX 03-6455-0479

大阪支店

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-1-3-500 大阪駅前第3ビル 5F-10
TEL 06-6105-5960 FAX 06-6341-4613

名古屋支店

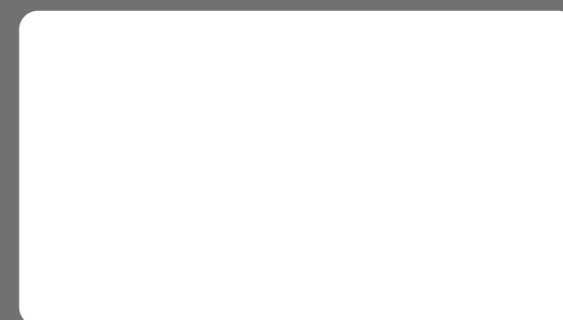
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 5-3-6 エルマノス武平町ビル 8C
TEL 052-238-3033

Bangkok DESK

(当社が30%出資する MapQuestAsia Co., Ltd. 内)
14th Floor, BB Building 54 Sukhumvit 21 Road,
Kwaeng Klong Toey Nua, Kheth Wattana, Bangkok 10110.

お問い合わせ

左記本社または大阪支店までお願いいたします。



※記載事項は2017年7月現在のものです。
内容につきましては予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

災害リスクに先手を打つ！

自然災害や人為災害が起きても事業を継続するための
災害シミュレーションパッケージソフト



事業継続計画とは

事業継続計画 (Business Continuity Plan)

「災害時に特定された重要業務が中断しないこと、また万一事業活動が中断した場合に目標復旧時間内に重要な機能を再開させ、業務中断に伴う顧客取引の競合他社への流出、マーケットシェアの低下、企業評価の低下などから企業を守るための経営戦略。バックアップシステムの整備、バックアップオフィスの確保、安否確認の迅速化、要員の確保、生産設備の代替などの対策を実施する。(出典:内閣府ホームページ)」。

つまり「緊急事態が発生した場合の対策を立てること」を意味します。

どうして必要なのか

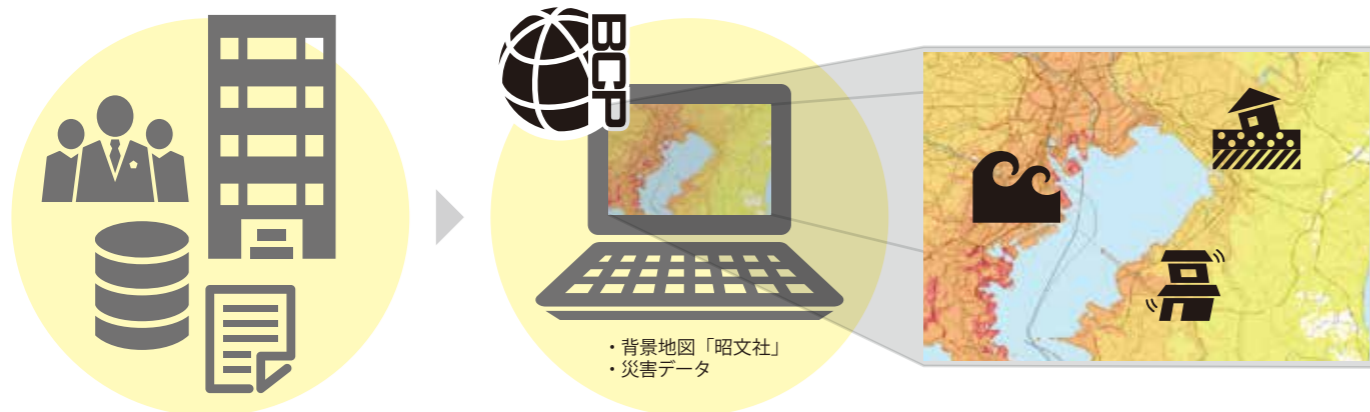
緊急事態が発生した場合に事業の継続・早期復旧を図れない場合、安定的な供給ができず事業に支障がでたり、その損失や復旧に時間がかかり、関係企業や従業員に大きな影響を与える可能性があります。

事前にシミュレーションすることで、いち早く事業継続が可能となれば、顧客の信頼や高い評価にもつながり、当然、従業員の雇用維持や安心につながります。

災害前にシミュレーション

1. 保有する様々なデータ（自社拠点や取引先など）をインポート
2. 自然災害に対する自社拠点や取引先、従業員の潜在リスクの把握
3. 大規模災害時の被災想定を把握し、自社への影響範囲を推定

お取引先とのサプライチェーンはもとより、顧客、事業所、従業員のリスク軽減の具体的な計画策定を簡単に行えるパッケージ製品です。



TERRAMAP BCP 機能

1. シンボル（全国の事業所、拠点、従業員など）のツリー構造登録
2. 地震分析（想定地震・津波・液状化）や地震ハザードの可視化
3. 各シミュレーションのレポート出力

その他、災害要因分析のための指定位置からの同心円作成機能や原子力発電所などを標準搭載。

シンボル機能

全国の事業所や拠点、従業員や取引先などを登録。
さらに、それぞれに関連するデータ（事業所と従業員、拠点と部品工場など）を登録することができるため、離れている場所の計画も立てることが可能です。



※画像はイメージです(矢印は表示されません)。

地震分析機能

・内閣府
・J-SHIS
・過去地震
などの災害情報から想定される災害状況を地図上に可視化。全国はもちろん、必要なエリアや震度の絞込み表示や震源を任意指定することもできます。



地震ハザード機能

30年間での震度5強以上、震度6弱以上、震度6強以上の確率を地図上に可視化。地震の確率を、登録したシンボルとあわせて一覧化し、レポートとして出力することも可能です。



レポート機能

・想定地震分析（地震、液状化、津波）
・地震ハザード
・災害圏
など、登録したシンボルの状況を各レポートを通して確認することで災害リスクの分散化などの計画を立てることができます。



動作環境

- OS: Windows 7以降 日本語版(64ビット)
- Internet Explorer 11以降必須
- CPU: 各OSが推奨するCPU (core iシリーズ推奨)
- メモリ: 8GB以上推奨
- 空きハードディスク容量: 20GB以上
- ディスプレイ: 1024×768 TrueColor(24ビット)以上
- DVD-ROMドライブ必須(インストール時)

※1台のコンピュータに限り利用可能です。本ソフトウェア製品をネットワークにサーバにインストールし、ネットワークを介して利用することはできません。(リモートデスクトップまたは、それに類似する環境を含む) ※背景地図は、株式会社昭文社の地図データを使用しています。地図使用承認●昭文社第48G083号 ※地図表示(縮尺、色など)はPC環境によって多少異なることがあります。 ※地図画像の社外配布は地図メーカーの承認番号が必要です。配布枚数に応じた費用が発生します。詳しくは別途お問い合わせください。 ※当製品は、株式会社昭文社の開発キット「MappleG」を使用しています。 ※TerraMap BCPで使用するレポートシリーズはMicrosoft Excelのシステム要件、推奨環境に準じます。Excelの推奨バージョンは32ビット版2010以降必須です。バージョンの違いにより、文字サイズ、グラフサイズ、配色、印刷物に若干の違いが出る場合があります。 ※最新アップデート情報をインターネット経由で取得することが可能です。 ※Microsoftは、Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。 ※掲載している商品名、社名は各社の登録商標です。 ※商品の仕様は予告なく変更する場合があります。